

フィンドレー大学への協定校留学 月例報告（八月分）

留学先大学；フィンドレー大学

氏名；高橋光子



Arch ceremony の写真

【はじめに】フライトについてお話しします。私のフライトは、二時間遅れて出発し、アメリカに到着してから、大学のバスが迎えに来てくれる時間も遅れ、約三時間待ちました。時間にルーズな文化を体感しました。

【手続きについて】入学するためには、学食の ID カードを作り、大学の情報を受け取れるように様々なアプリを入れ、手続きをする必要がありました。

【新入生オリエンテーションについて】フィンドレー大学では、新入生に対するオリエンテーションが手厚く、一週間月曜日から日曜日まで、朝の八時くらいから夜の九時半ごろまで毎日色々なイベントや学部説明、交流などがありました。次の月曜日からは、普通に授業が始まるので体力面ではかなり厳しかったです。ですが、

パーティーやビンゴ、ズンバなど、イベントが多くあるので友達を作りやすい環境
でした。



Sand volleyball の写真

【生活面について】私は、6人のシェアハウスに住んでいるのですが、ハンドペーパーやトイレットペーパーは大学が支給してくれることに加え、レジデントアシスタントの生徒が、相談を受けてくれたり、家の管理をしてくれたりするので、暮らしやすいです。オリエンテーション期間の一週間は、三食無料で用意されるので、食事の心配はいりません。私は、週10食のミールプランをとっているのですが、半分は自分でシリアルや果物を用意して、半分は学食で食べています。学食は、ハンバーガーやBBQチキン、マッシュポテト、アイスクリーム、クッキー、チーズケーキなど、カロリーが高いものが多いです。おいしいですが、サラダを食べるように心がけています。

【おわりに】今回は、授業や授業時間外の過ごし方について触れることができなかつたので、次回の月例報告では、触れたいと思います。